

観光名所や特産品などの図柄が入ったマンホールのふたを紹介する「マンホールカード」の発行枚数が、12日までの累計で140万枚を突破した。2016年4月に発行が始まって以来、無料配布した自治体は全都道府県の252に広がっている。「マンホール」と呼ばれる愛好者に加え、一般の人気も高い。

カードは縦8・8センチ、横6・3センチで、表にふたの写真、裏にデザインの由来などが印刷されている。各自治体が発行している。

ふたの図柄は多種多様。昨年12月には滋賀県彦根市のゆるキャラ「ひこにゃん」や東京都多摩市のテ

「ハローキティ」が加わった。広島市は16年4月からプロ野球広島カープのマスコットキャラクター「カープ坊や」のカードを市内の雨

水貯留池で配布。16年度の見学者は前年度の約3倍の1616人に増えた。

一方、あまりの人気に品切れとなった自治体もある。青森市は昨年8月1日に「ねぶた祭」のカードの

配布を開始、約2週間在庫がなくなった。各自治体は、カードを役所や観光施設などで訪問者1人に原則1枚を手渡しで配っており、収集は比較的難しいとされる。

「キティ」や「ねぶた」

● 主なマンホールカードのデザイン ●



マンホールカード 人気底なし 発行140万枚突破

かほく ワークシート

問題

- ①「マンホールカード」には、どんなことが印刷されていますか。

表 ()

裏 ()

- ②兵庫県姫路市の「マンホールカード」のデザインになっている世界文化遺産は何でしょうか。

()

(小学校中学年以上／朝の会、社会)

出題者から

最近、マンホールのデザインに大変注目が集まっています。マンホールを調べてみると、各市町村の観光名所や特産品を知るきっかけとなります。「マンホールカード」はなかなか手に入らなくな

っているようですが、自分の住んでいる所や近くの市町村のマンホールを調べてみると面白いでしょう。

(日本新聞協会NIEアドバイザー・柴田町船岡小主幹教諭 坂本謙)